

入場無料
申込不要

通訳付き

非会員参加
大歓迎

日本社会科教育学会 国際交流セミナー

グローバル化の進む現代社会において、社会科（地理歴史科、公民科）には、どのような役割が期待されているのでしょうか。

日本社会科教育学会では、2017年に続き、国際交流セミナーを企画することにしました。今回のセミナーでは、イギリスで活躍する社会科教育、特に歴史教育と教員養成について造詣の深い先生をお招きし、貴重なお話を伺うこととなります。

入場は無料です。申し込みも不要です。

そして、非会員の参加も大歓迎です。奮ってご参加下さい。

日時：2019年11月2日（土）13:00～15:00（受付開始 12:30）

場所：林野会館 502 会議室（東京都文京区大塚 3-28-7）

東京メトロ丸ノ内線「茗荷谷」駅下車 徒歩 7 分

東京メトロ丸ノ内線「新大塚」駅下車 徒歩 10 分

東京メトロ有楽町線「護国寺」駅下車（3 番出口） 徒歩 12 分

都営地下鉄三田線「千石」駅下車（A4 出口） 徒歩 12 分

講師：Ms. Alison Kitson (Institute of Education, University College of London)

演題：英国イングランドにおける歴史教育及び歴史教員養成の現状と課題（仮）

司会：二井正浩（国立教育政策研究所）

志村 喬（上越教育大学）

趣旨：学校教育改革・教員養成改革は、世界各地で進められており、日本の改革はそれら動向・経験をふまえて検討する必要があるのではないのでしょうか。今回は、英国ロンドン大学 IoE（教育研究院）で社会科教育・歴史教育を担当するアリソン・キットソン(Alison Kitson)先生から、イングランドの諸改革が学校教育カリキュラムや教員養成課程に与えている影響を、歴史教育の側面からお話しいただきます。日本の教育改革で参照されることも多いイングランドにおける歴史教育の最新動向を伺い、これからの社会科教育・歴史教育について考える参考になればと考えます。

問い合わせ先：jass.office@gmail.com（日本社会科教育学会事務局）